



藤沢記者クラブ各位

～「made in 藤沢」をコンセプトに～  
最新機能を搭載した地震体験車に更新しました！

本市では、実際に発生した地震等を疑似的に再現した揺れによる地震体験を通じて、市民が地震発生時の対応方法を習得するなど、防災意識の向上を図ることを目的に起震車を導入していますが、導入から17年が経過し経年劣化が著しいことから、「made in 藤沢」をコンセプトに更新計画を検討していたところ、いすゞ自動車株式会社藤沢工場様（藤沢市土棚8番地）から、車両の更新にかかるベース車両の寄贈の申し出があり、災害対応型地震体験車への更新が実現いたしました。

1. 更新車両のお披露目

日 時：2月21日（水）定例記者会見終了後  
場 所：藤沢市役所本庁舎 サンライズ広場  
※雨天時は、本庁舎地下1階で実施



2. ベース車両仕様（乗車定員3人）

キャブオーバー型シングルキャブ（3トン級）  
※車長：7,070mm・全幅：2,260mm・全高：3,320mm

3. 更新車両特徴

- 最新のVR機能を搭載することで、よりリアルな地震体験を行うことができます。
- リチウムイオンバッテリーを使用することにより、避難所や災害現場での非常電源機能として活用することができます。
- 車いすリフター及び積載スペースを活用したバリアフリー化や資機材の搬送等を行うことができます。



\*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 防災安全部 危機管理課  
担当：阿部、秋葉、鈴木  
内線：2432  
直通：0466(50)8381